

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	観光ボランティアガイド					所管	文化産業観光部 観光課
	行政計画	事業NO.	46	計画事業名	観光ボランティアガイド			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出						
		[小 柱] (3)おもてなし環境の整備						
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区観光ボランティアガイド設置要綱				
	事業対象	区内外から来訪する観光客						
	事業目的	台東区を訪れた観光客に対して観光ガイドを行うことにより、おもてなしの向上や満足度の向上を図るとともに本区のPR・イメージアップを図ることを目的とする。						
	事業内容	日本語のガイドについては、区内各観光連盟と連携を図りながら、ガイド予約受付をはじめとする活動の主体は台東区観光ボランティアガイド事務局(浅草文化観光センター内)を活用して実施している。英語のガイドについては、浅草文化観光センターにおいて、東京SGGクラブによる外国人旅行者に対する観光案内を行っている。また、上野・浅草両地区においては英語によるガイドツアーを実施している。						
	委託の有無	一部委託	委託内容	台東区観光ボランティアガイド業務委託				
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	日本語ボランティアガイド登録者数	人	100	58	70	69	
		外国語ボランティアガイド登録者数	人	200	157	170	172	
	成果指標	ガイド利用者数	人	87,000	67,536	78,505	85,379	
	決算額 (単位:千円)				6,593	6,603	7,337	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,186	1,219	1,214	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			4,003	4,004	4,238	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			2,590	2,600	3,100	
		総経費			7,779	7,823	8,552	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源(区負担額)			7,779	7,823	8,552			
前回評価から改善した事項	日本語ガイドについて、一般観光客を対象とした浅草フリーガイド(定時ガイド)を27年度に試験的に実施し、ガイド利用者の増を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	観光客のニーズは高く、ガイドを実施することにより、旅行先の印象を強める効果がある。また、区民自らが区内を案内することにより、地域への愛着や誇りが高まるとともにボランティア活動への参加を促進し新たな観光の担い手として活躍が期待できる。					
	効率性	3	観光連盟や東京SGGクラブに委託することで、町との密接な連携や専門的知識の活用を効率よく行うことができる。					
	手段の適切性	3	日本語ガイドは、ガイド区域が区内全域のため、区内各観光連盟と連携を図りながら実施することにより円滑な事業推進が図れる。外国語ガイドは、日本政府観光局からの依頼を受けている、東京SGGクラブが実施している。					
	目的達成度	4	ガイド利用者数の増加及び外国語ガイド利用者数の伸びなど順調であり、おもてなしの向上や満足度の向上及び本区のPR・イメージアップの目的を果たしている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
台東区を訪れる観光客は年々増加し、ガイド実績も目標値を超える状況となっている。外国人を含む観光客にボランティアがガイドを行うことで柔軟な対応が可能となり、台東区の魅力をきめ細かく発信している。観光客のニーズに対応するため観光ボランティアコーディネーターを設置し、案内エリアの拡大やサービスの向上を図る。					拡大			